平成 23 年 10 月 14 日

各　　位

会　社　名　DOWA ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　山田　政雄
コード番号　5714
問 合 せ 先　企画・広報部門
部　長　　吉井　出
TEL(03)6847-1106

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 5 月 17 日に公表した、平成 24 年 3 月期　第２四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）の連結業績予想、および平成 24 年 3 月期 通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の連結業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 第２四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)(5/17 公表)	160,000	5,700	5,000	2,000
今回修正（B）	188,000	11,000	10,000	4,800
増減額（B-A）	+28,000	+5,300	+5,000	+2,800
増減率	+17.5%	+93.0%	+100.0%	+140.0%
(参考)前第２四半期累計実績（平成 23 年 3 月期第２四半期）	181,049	14,036	14,578	7,570

(2) 平成 24 年 3 月期　通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)(5/17 公表)	360,000	19,000	20,000	10,000
今回修正（B）	390,000	22,000	22,000	11,000
増減額（B-A）	+30,000	+3,000	+2,000	+1,000
増減率	+8.3%	+15.8%	+10.0%	+10.0%
(参考)前期実績（平成 23 年 3 月期）	379,816	22,924	23,371	8,521

2. 修正の理由

平成 24 年 3 月期第２四半期累計期間における当社グループの事業環境は、自動車向けの需要が当初の想定以上に回復し、加えて非鉄金属価格が総じて高値で推移しました。また、東日本大震災の影響を受けた生産拠点は計画通り復旧し、当初懸念された夏場の電力不足も生産体制のシフトで対応するなど、操業も順調でした。この結果、環境・リサイクル、製錬、電子材料、金属加工、熱処理全ての事業部門で前回予想を上回る営業利益を見込んでいます。

一方、下期については、足許で非鉄金属価格が大幅に下落していること、円高が長期化していること、また世界的な金融情勢の悪化により景気の先行きが不透明であることを勘案し、前回予想を見直しています。

以上により、今年 5 月 17 日に公表しました前回予想に比べ、上期は、売上高が 280 億円増収の 1,880 億円、営業利益が 53 億円増益の 110 億円、経常利益が 50 億円増益の 100 億円、当期純利益が 28 億円増益の 48 億円となり、通期は売上高が 300 億円増収の 3,900 億円、営業利益が 30 億円増益の 220 億円、経常利益が 20 億円増益の 220 億円、当期純利益は 10 億円増益の 110 億円となる見込みです。

なお、業績予想の前提条件は以下の通りです。

	前回予想 (5/17 公表)	上期平均	今回修正 (下期前提)
為替（円／ドル）	80.0	79.8	77.0
銅（ドル／ｔ）	8,500	9,072	7,000
亜鉛（ドル／ｔ）	2,100	2,240	1,900
インジウム（ドル／kg）	650	732	650

（注）上記の予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上